

2021/12/10

## バイエルン州バイオテクノロジー・レポート2020/21：健康産業に強い地域

- ・ バイオ医薬品産業で44000人の雇用
- ・ 新規企業20社
- ・ 開発パイプラインにおける最重要部門は依然オンコロジー
- ・ 新型コロナウイルス：世界的レベルのテスト、突出した治療コンセプト、BayTherapie2020による支援
- ・ 企業への新型コロナウイルスに関するアンケート2021：懸念は減少、38%が売上高の増加を記録

バイエルン州バイオテクノロジー・レポート2020/21でBio<sup>M</sup>はバイエルンのバイオテクノロジー産業の発展を分析しました。特徴は、多くの雇用を生み出し、新規創業のダイナミズムがあることです。特集COVID-19-Specialでは、バイエルン州のバイオテクノロジー企業や研究機関の新型コロナウイルス感染症との闘いに焦点をあて、業界への影響について記録しています。バイエルン州のバイオテクノロジー産業は全体的にグローバルな実戦力を有しています。レポートではさらに、インタビューを通じて、業界に関わる様々な人々と、そこから開ける視点に光を当て、Bio<sup>M</sup>によるデジタル化や国際化に向けた働きかけや、州内各地のバイオテクノロジーの拠点を紹介しています。

### 雇用の多さ

製薬、バイオテクノロジーとそれに関係する企業で働く人の数は、バイエルン州で約44000人です。この業界で合計21000人を雇用するバイオテクノロジー企業275社は、最も重要な雇用主です。グローバル企業は州内の拠点で平均229人の従業員を雇用しており（合計14000人）、一方、バイエルン州のバイオテクノロジー中小企業も、同様に大きく雇用を増やしています（従業員数は平均33人、合計7000人）。

### 新規創業のダイナミズム

バイエルン州は引き続き、特に起業に優れた環境であることを示しています。2020年には合計20社が新たに起業しました。バイエルン州では起業家は支援団体で頼りになるネットワークを見つけることができます。Bio<sup>M</sup>もバーチャル・ビジネス・インキュベーター *inQlab* で、多くの企業の創立を成功に導いてきました。

## 資金調達の状況

製薬、バイオテクノロジー業界は2020年、世界規模のパンデミックで多大な経済的な影響を受けましたが、他の多くの業界とは異なり、おおむね好調な影響が見られました。バイオテクノロジー業界の資金調達の動きは、過去数年間若干の停滞が見られているようですが、直近の四半期では多数の企業が資金調達で記録を更新しました。このような好調な成長が将来的にも続くことを、多くの関係者が望んでいます。

コロナウイルスの流行では、ドイツの研究・開発チームはその成果によって世界中の注目を集め、この業界全体が関心と呼ぶことになりました。この危機からどれだけの飛躍を遂げることができるかは、数年かけて初めて明らかになることではありますが、資本市場ではもっぱら肯定的な動きが見られます。まさにアメリカの投資家は、有望な企業—それが欧州だろうと、ドイツだろうと—に関与することに益々関心を深めています。バイエルン州企業の代表者の中には、我が国における法律上、租税上、または行政上、非常に高いハードルがあることを懸念しています。特に、最近の貿易規定の変更で海外投資家は苦戦を強いられ、もう一方で国内金融機関は慎重な対応を続けています。

## 医薬品開発では引き続きオンコロジーが最重要

バイエルのバイオテクノロジーは医薬品の開発に伝統があります。その際に重要なのは、長期的な研究や開発のプロジェクトであり、これらのプロジェクトでは効き目のある化合物の特定から、長期間のプロセスを要する前臨床試験と臨床、そして薬品の承認までが行われます。バイエルン州の医薬品産業は、前臨床（66件）、臨床（131件）という特筆すべき開発パイプラインを示しています。合計すると臨床第一段階の製品が現在36件、第二段階59件、第三段階36件となっています。臨床開発中の化合物では、がん治療分野のプロジェクトが60件と最も多く、次いで自己免疫疾患に対する治療薬が26件となっています。ドイツ全体においてそうであるように、バイエルン州においてもパイプラインを占めているのは、バイオ薬品と、ここバイエルンでは遺伝子工学による免疫体の化合物です。バイエルン州のMorphoSys社は2020年、がん治療薬Monjuvi(R)に対してアメリカの食品薬品局（FDA）の承認がおりたことを発表しました。世界的なコロナウイルスの影響も明確に表れました。治療や診断分野に関わる多くの企業で、コロナウイルスに対応するためにプロジェクトの切り替えが行われました。

## COVID-19に対するバイエルの打撃力

バイオテクノロジーはコロナウイルスに対する闘いの最前線にあります。当初から多くのバイエルン企業と研究チームがコロナウイルスのテストやワクチン、薬の開発で革新的な研究を推進し、多数の成功を収めています。

バイエルン企業は実に様々なテストの開発に成功し、また、治療方法の開発に広範に取り組んできました。5000万ユーロの予算をかけたBayTherapie2020の枠組みにおいて、22の優れた治療コンセプトが示されています。既に数社は、これによる助成金を受けられるという知らせを受けています。

2020年春季と同様、今年もBio<sup>M</sup>はコロナウイルスによる影響について企業アンケートを実施しました。企業の懸念がやや緩和されたのは喜ぶべきことですが、その上38%の企業は売上高の上昇を記録しました。67%の企業がCOVID-19に関連する製品やサービスを提供しています。他方で、物流のボトルネックが明らかな課題として浮上しています。

## インタビューーデジタル化ー国際化ー立地ー起業

バイエルン州バイオテクノロジー・レポートは、関係者へのインタビューで様々な視点に光を当て、Bio<sup>M</sup>によるデジタル化や国際化に向けた動きを紹介し、レーゲンスブルクやヴュルツブルクなど、地域からの報告も盛り込みました。例年通り、レポートには補足として拡大し続ける関連企業リストと、コンタクト先が掲載されています。

バイエルン州バイオテクノロジー・レポート2020/21は以下のリンクから [ePaper](#) か [pdf](#) で入手可能です。 [www.bio-m.org/en/our-services/publications](http://www.bio-m.org/en/our-services/publications)  
プリント版はBio<sup>M</sup>にあります。

コロナウイルスについての企業アンケート結果は以下のリンクで入手可能です。  
[www.bio-m.org/en/covid-19/covid-19-company-survey](http://www.bio-m.org/en/covid-19/covid-19-company-survey)

## バイエルン州バイオテクノロジー・レポートについて：

Bio<sup>M</sup> はミュンヘンとバイエルンにおけるバイオテクノロジー業界のネットワーク組織として、バイエルン経済省の委託の下、バイエルンのバイオテクノロジーと医薬品産業界の発展のために毎年バイエルン州バイオテクノロジー・レポートを発行しています。このレポートで、現在の業界指数、トレンド、経済や企業に見られるイノベーション推進力などを紹介しています。